

東京大学体験活動プログラム

体験活動プログラムとは

本学が2012年度から実施している体験型教育プログラムです。学部学生および大学院学生が、正規の教育課程外で、異なる文化や価値観に触れる機会を提供しています。学生はこれまでの生活とは異なる環境で新たな経験を積むことができ、幅広い視野を養うことを目的としています。

◎活動内容

- a. ボランティアなどの社会貢献活動
バリアフリー支援（障害児・者への生活・学習支援や介護等）、環境保全、教育分野での支援
- b. 国際交流体験活動
サマースクールや海外での異文化体験
- c. 就労体験活動
自治体、企業、NPO等での就労体験
- d. 農林水産業などに関わる地域体験活動
- e. フィールドワーク体験活動
演習林、牧場、植物園等の全国にある本学研究施設でのフィールドワーク
- f. 研究室体験活動
学内の研究科、研究所、全学センターでの研究体験

参加学生に対する大学の支援

・災害傷害保険および賠償責任保険の加入

活動期間中、大学が負担してこれらの保険に加入します。

・奨励金の支給

プログラムにより、活動を支援するための奨励金を支給します。

・活動報告書の提出

プログラムに参加した学生は、活動後に活動報告書を提出する必要があります。

・プログラム変更の可能性

今後、情勢等の変化により、本プログラムの実施方法や活動内容を変更する可能性があります。

東京大学体験活動プログラム

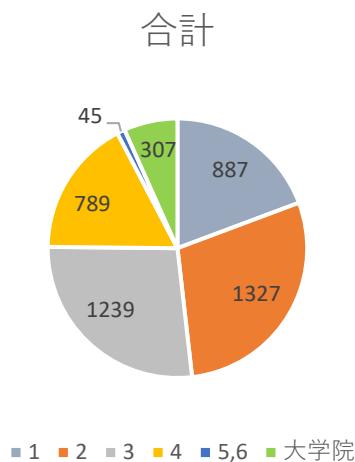
内容についての留意事項

- (1)体験活動プログラムの趣旨に沿った、教育的意義のある活動内容であること。
- (2)活動は教育課程内の授業（講義、実習等）の一部ではなく、授業との関連を持たない活動であること。
- (3)既存団体（サークルや部活動等）の行う活動に対する資金援助や、特定の学生の参加が決定しているコンテスト等に対する旅費の援助を求めるものでないこと。
- (4)海外での活動の場合、当該国に外務省の危険情報が発出されているなどの情勢不安がある国・地域や、感染症が蔓延している危険度の高い地域ではないこと。
- (5)活動の実施期間は2026年7月下旬から2027年3月の間であり、授業期間中に活動を行う場合は授業時間外または休業日等に実施し、授業に支障をきたさないようにする必要があること。

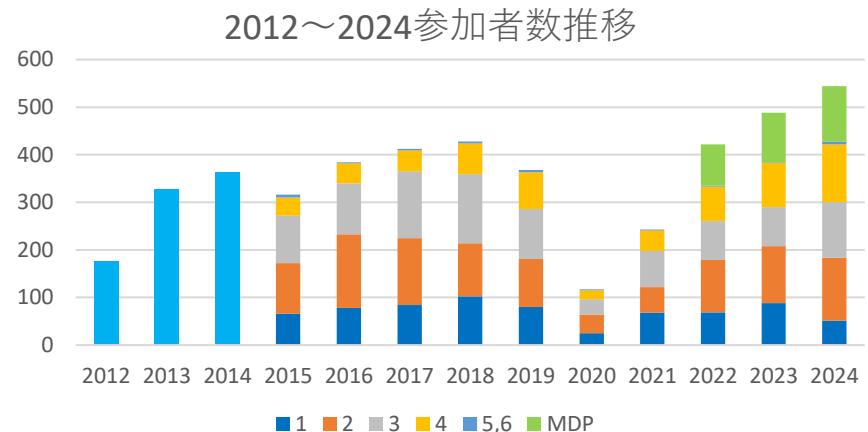
東京大学体験活動プログラム

過去の実績

・学年別参加者数 (2012~2024年度合計)



・参加者数推移 (2012~2024年度)



【参考】「2023年度体験活動プログラム活動報告」

<https://www.u-tokyo.ac.jp/content/400252397.pdf>

東京大学体験活動プログラム

【問い合わせ先】

本部社会連携推進課 体験活動推進チーム

電話:03-5841-2541, 2542(内線:22541, 22542)

E-mail:taikenkatsudou.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp